

のんほいサーキット イベントレース共通注意事項

(本規則は各イベントの規則書をご覧ください)

【1】マシントラブルについて

オレンジボール旗を提示します。ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えて下さい。すでにスペアカーが出ている場合は、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。クラッシュによりマシンが壊れた場合はスペアカーは使用できませんが、修理可能な場合は修理終了までお待ちください。

【2】イエローコーションについて

イエローコーション中(コースのイエローランプ点灯中)はフルコース追い越し禁止となります。コース上で止まっているマシンがありますので注意して走行して下さい。
※レース開催時にはリモートコントロールによるスピードコントロールは使用しませんが十分に注意して走行して下さい。
タイムアタック大会開催時にはスピードコントロールを使用する場合があります。

【3】レースの中断について

コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュなどの理由でレースを中断する必要があるとオフィシャルが判断した場合はレッドフラッグ(レッドライト)により走行を中断します。この場合走行中のドライバーは予選はピットに、決勝は最終コーナー手前に停止して下さい。中止や短縮となる場合はレッドフラッグの原因の出た回の1周前の順位を公式結果とします。レース成立の条件はレース時間の80%とします。80%を満たしていた場合でピットインの義務回数を行っていない車両は、結果から2周引いた周回数が公式結果となります。各決勝でレース時間の80%に満たない場合は、レッドフラッグの原因の出た1周前の順位から残り時間分の第2レースを行い、公式結果とします。

【4】ペナルティについて

ルールに違反した場合は下記のペナルティが科せられます。

- ペナルティは、レース終了後に審議の結果で科される場合があります。
- ペナルティにならない程度の違反に関しては白黒の警告旗を提示しますが、同じ行為が繰り返された場合はブラックフラッグを提示します。
- ペナルティによるピットインは義務ピットストップの回数には含まれません。ドライバー交代や作業もも不可。

【タイムアタック】		【決勝レース】		
違反	ペナルティ	違反	ペナルティ(状況によりどちらか)	
一時停止無視・パイロンタッチ・ホワイトラインカット	ベストラップ削除	一時停止無視・パイロンタッチ・ホワイトラインカット・	ブラックフラッグ提示後 ペナルティストップ ピットイン or ドライブスルー	
イエローコーション無視	ベストラップ削除	イエローコーション無視		レース後 5~15 秒加算/1 周減算
チェッカー無視	ベストラップ削除	プッシング・ブロッキング		レース後 5~30 秒加算/1 周減算
その他プッシング等	注意/ベストラップ削除	ピットイン回数違反		レース後 5~30 秒加算/1 周減算
		ピットインタイミング違反		レース後 2 周減算
		その他、上記以外の違反・危険行為・マナー違反		レース後 1 周減算
			程度によりレース後秒数加算又は周回数減算	

【5】失格について

失格は下記の反則行為に科せられます

- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
- オフィシャルの指示やレギュレーションに従わない場合

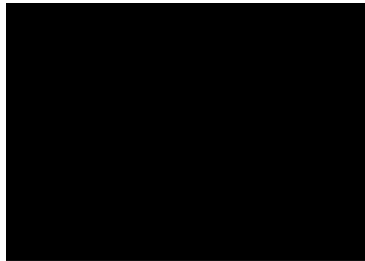
【6】装備品について

不備があった場合はオレンジボール旗を提示後ピットイン、装備を整えてから再スタートとなります。

装備はスポーツ走行のルールに準ずる(ヘルメットの顎紐、バイザー、シートベルト等)

※レースイベントではグローブの装着が必要です。お持ちでない方はレンタルグローブをご利用ください。

【7】フラッグについて



【ブラックフラッグ】

ペナルティ時に提示
ピットインしてオフィシャルの指示に従ってください。



【ブルーフラッグ】

後ろから先頭集団が接近しています。
静止：進路を譲る準備
振動：進路をすぐに譲れ



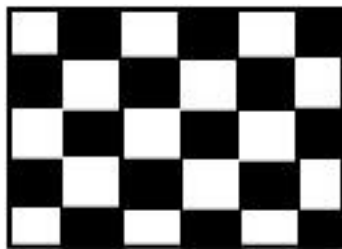
【オレンジボール】

装備品の不備、マシントラブル時に提示
ピットインしてオフィシャルの指示に従ってください。



【白黒旗】

警告旗です。軽度のペナルティ時に提示。同じ行為を繰り返すとブラックフラッグが提示されます。
ピットインはしなくてOK



【チェッカーフラッグ】

走行終了の合図です。
ピットに戻ってください。



【レッドフラッグ】

走行中断の合図です。
徐行してオフィシャルの指示に従って
最終コーナーに移動してください



【イエローフラッグ】

コース内の危険をお知らせしています。
前方に注意して徐行してください。
追い越しは禁止となります。